

昭和 63 年夏期シンポジウムの報告

石川善朗

昭和 63 年夏期シンポジウムは 7 月 26 日(火)から 7 月 28 日(木)まで、京都府立大学大野演習林で開催された。参加者は総勢 39 名で、家族同伴は一家族のみであった。これには交通の不便さ、近くにリクリエーション施設が無いことなどの影響が考えられる。

3 日間を通じて天候に恵まれ、見学会も予定通り行われ、美山町、京北町の林業を通して、京都には北山杉とは違った林業も存在することが理解されたものと思われる。また、「RICHARDS 成長関数とその周辺」をテーマとした研究会では、RICHARDS 成長関数をわが国で初めて紹介し、長年その研究にたずさわってこられた大隅眞一先生の特別講演を中心に、活発な意見が交換された。

なお、本シンポジウムを行うにあたって、京北町森林組合長 高宮正彦氏、京都府立大学附属演習林の教職員の皆様に大変お世話になりました。ここに厚くお礼申し上げます。

日 時 1988 年 7 月 26 日(火) ~ 7 月 28 日(木)

場 所 京都府立大学大野演習林
京都府北桑田郡美山町字脇谷 TEL 07717-5-0001

テーマ RICHARDS 成長関数とその周辺

日 程

7 月 26 日(火)

夕方 現地集合

夜 夕食兼懇親会

7 月 27 日(水)

午前 演習林見学

(施業試験地、測定試験地、スギつぎ木による育種試験地など)

午後 特別講演、研究発表会

『RICHARDS 成長関数とその周辺』 座長： 箕輪光博

特別講演： 大隅眞一 RICHARDS 成長関数の応用のために

研究発表： 梅村武夫 RICHARDS 関数の周辺
内藤健司 RICHARDS 関数の極限形
——GOMPERTZ 関数との関係
伊藤達夫 RICHARDS 成長関数のパラメータの推定
夜 スライド ニュージーランドの林業, 高知の林業

7月28日(木)

午前 美山町, 京北町の林業地の見学

午後 北山林業の見学 見学後解散

